

社会学研究室まちづくり関連文献リスト＜2006 年度＞

- ・飯島伸子編，2001，『講座環境社会学 5 アジアと世界—地域社会からの視点』有斐閣.
- ・宇沢弘文，2000，『社会的共通資本』岩波新書.
- ・大原光憲，1975，『都市自治の革新』中央大学出版部.
- ・奥田道大，1983，『都市コミュニティの理論』東京大学出版会.
- ・北原鉦治，1996，『大地の乱 成田闘争』御茶の水書房.
- ・北村博司，1986，『芦浜原発はいま 芦浜原発二十年史』現代書館.
- ・北村博司，2001，『原発を止めた町 三重・芦浜原発三十七年の闘い』現代書館.
- ・白滝地区林産協同組合編，2006，『大雪山のふもとから ある山村の四季と暮らし』農文協.
- ・大雪山のナキウサギ裁判を支援する会編，1997，『大雪山のナキウサギ裁判』緑風出版.
- ・高崎経済大学附属産業研究所／武井昭／岸田孝弥，2003，『都市型産業と地域零細サービス業』日本経済新聞社.
- ・滝川康治，1991，『幌延 核のゴミ捨て場を拒否する』技術と人間社.
- ・滝川康治，2001，『脱原発シリーズ 1 幌延 核に揺れる北の大地』七つ森書館.
- ・玉野井芳郎／清成忠男／中村尚司編，『地域主義 新しい思潮への理論と実践の試み』学陽書房.
- ・鶴見和子，1996，『内発的発展論の展開』筑摩書房.
- ・鳥越皓之編，1989，『環境問題の社会理論 生活環境主義の立場から』御茶の水書房.
- ・鳥越皓之編，2001，『講座環境社会学 3 自然環境と環境文化』有斐閣.
- ・中澤秀雄，2005，『住民投票運動とローカルレジーム 新潟県巻町と根源的民主主義の細道，1994-2004』ハーベスト社.
- ・中田実，1993，『地域共同管理の社会学』東信堂.
- ・中村剛治郎，2000，「内発的発展論の発展を求めて」『政策科学』7(3):139-161.
- ・鳴海正泰，1972，『都市変革の思想と方法』れんが書房.
- ・萩原好夫，1996，『ハッ場ダムの闘い』岩波書店.
- ・長谷川公一編，2001，『講座環境社会学 4 環境運動と政策のダイナミズム』有斐閣.
- ・船橋晴俊編，2001，『講座環境社会学 2 加害・被害と解決過程』有斐閣.
- ・北海道新聞情報研究所編，2001，『コンサドーレ札幌 「赤と黒」の奇跡』北海道新聞社.
- ・北海道ふるさと新書編集委員会編，2006，『常呂町 カーリングを育てたホタテ王国』北海道新聞社.
- ・松田雅央，2004，『環境先進国ドイツの今 緑とトラムの街カールスルーエから』学芸出版社.
- ・松原治郎，1978，『コミュニティの社会学』東京大学出版会.

- ・松宮朝，2003，『地域形成メカニズムの変容と「内発的发展」に関する社会学的研究』北海道大学大学院文学研究科博士学位論文。
- ・三谷真／浜田恵三／神戸一生編，2005，『都市商業とまちづくり』税務経理協会。
- ・宮内泰介編，2006，『コモンズをささえる仕組み レジティマシーの環境社会学』新曜社。
- ・宮内洋，2005，『体験と経験のフィールドワーク』北大路書房。
- ・宮岡政雄，2005，『砂川闘争の記録』御茶の水書房。
- ・宮崎猛編，2000，『農と食文化のあるまちづくり』学芸出版社。
- ・宮本憲一，1980，『都市経済論 共同生活条件の政治経済学』筑摩書房。
- ・宮本憲一，1982，『現代の都市と農村 地域経済の再生を求めて』日本放送出版協会。
- ・宮本憲一，1989，『環境経済学』岩波書店。
- ・宮本憲一／遠藤宏一編，1998，『地域経営と内発的发展 農村と都市の共生をもとめて』農文協。
- ・持田紀治編，1995，『むらまち交流と地域活性化』家の光協会。
- ・山口武秀，1975，『権力と戦う住民 高浜入干拓反対闘争』柘植書房。
- ・好井裕明／三浦耕吉郎編，2004，『社会学的フィールドワーク』世界思想社。

ふるさと銀河線関連文献【佐伯祐徳】

- ・足寄町，2005，「緑輝く大地に人のやさしさがあふれるまち 足寄町勢要覧 2005」。
- ・伊藤富士雄，2000，「過疎地域における鉄道の取り組みについて 『ふるさと銀河線』を事例として」『月刊自治フォーラム』490:41-46。
- ・運輸調査局，****，『北海道ちほく高原鉄道株式会社の経営分析 最終報告書』。
- ・北見市，1997，『愛情豊かな創造的文化都市 21 世紀プラン 北見市総合計画』。
- ・北見市議会事務局編，2005，『きたみ 市政のあらまし＜平成 17 年度版＞』。
- ・熊谷祐三，2005，『網走本線から池北線そしてふるさと銀河線』北見市史編纂事務室。
- ・訓子府町，1997，「うるおい・やすらぎ・活力に満ちた町を目指して 第 4 次訓子府町総合計画＜平成 9 年度～18 年度＞ダイジェスト版」。
- ・訓子府町，2004，「芽吹き 育み 実り 訓子府町勢要覧」。
- ・斎藤幹雄，2003，「存廃問題に揺れる北海道ちほく高原鉄道」『鉄道ピクトリアル』53(10):109-111。
- ・斎藤幹雄，2004，「続報 存廃問題にゆれるちほく高原鉄道」『鉄道ピクトリアル』54(4):114-117。
- ・新日本監査法人，****，「北海道ちほく高原鉄道株式会社の経営分析等に関する報告書」。
- ・竹倉一良，2004，「北海道の地域交通を考える ふるさと銀河線の取り組みから」『運輸

と経済』64(7):62-70.

- ・ 中小企業診断協会北海道支部, ****, 「北海道ちほく高原鉄道株式会社の経営に関する報告書」.
- ・ 中川裕之, 2000, 『第三セクター「ふるさと銀河線」存廃問題における沿線自治体間の温度差とその社会的背景』1999年度北海道大学文学部卒業論文.
- ・ ふるさと銀河線10周年記念事業実効委員会, 1999a, 『ふるさと銀河線10年のあゆみ』.
- ・ ふるさと銀河線10周年記念事業実行委員会, 1999b, 「ふるさと銀河線開業10周年記念活性化シンポジウム in 北見 報告書」
- ・ ふるさと銀河線10周年記念事業実行委員会, 1999c, 「POLER STAR ふるさと銀河線オリジナル情報誌」
- ・ ふるさと銀河線代替交通確保協議会幹事会, ****, 「代替バス輸送計画（最終案）」.
- ・ 北海道ちほく高原鉄道株式会社, 1999, 『ふるさと銀河線活性化調査報告書』.
- ・ 北海道ちほく高原鉄道株式会社, 2000, 「ふるさと銀河線経営改善計画」.
- ・ 北海道ちほく高原鉄道株式会社, 2005, 「会社概要＜平成17年7月作成＞」.
- ・ 本別町, 2005, 「広報ほんべつ 特集：未来に残そう!!ふるさと銀河線（通巻917号）」.
- ・ 本別町ふるさと銀河線振興会議, 2005, 「定期総会議案」.
- ・ 陸別町, 2004, 「陸別町勢要覧 星に手がとどく街」.

社会学ゼミであつかった文献一覧＜2006年度＞

- ・ 小田政治他, 1995, 「むらまち交流と発展方向」, 持田紀治編, 『むらまち交流と地域活性化』家の光協会, pp.223-282.
- ・ 関満博／長崎利幸, 2003, 『市町村合併の時代 中山間地域の産業振興』新評論.